

## 城里町学校防災推進委員会を設立

町教育委員会では、茨城県が実施する「地域との連携による学校の防災力強化推進事業」の委託を受け、組織的に学校と地域が連携し、防災力の強化を図ることを目的として、「城里町学校防災推進委員会」を設立しました。

委員会は、町と教育委員会、学校関係者、消防団、警察、各種団体の代表者などにより構成され、防災研修会の企画立案及び実施に取り組んでいます。

また、各学校で「学校防災連絡会議」を設置し、避難訓練等を実施しています。

1月25日(金)に常北公民館で行われた研修会では、常磐大学の砂金祐年准教授を講師に招き、防災における「自助」「共助」「公助」それぞれの役割や、地域防災における学校の役割について学びました。



## 城里町高校生会会員募集

城里町高校生会では、ともに活動する会員を募集しています。高校生でボランティアに興味がある方はお気軽にお問い合わせください。

※町外在住の方も入会できます。

**活動内容**(平成24年度)

○ふれあいの船事業(小学生の北海道研修)に引率として参加

○町の事業等への協力

○会員相互のレクリエーション事業など  
**定例会**

**日時** / 毎月第2土曜日 午後2時から

**場所** / 常北公民館

**年会費** 500円

**申込先・問合せ**

教育委員会事務局(常北公民館内)

☎029-288-3135

### 俳句

新曆丸められたる皷のばす

飯田 勇一

野焼後のみんなにっこりすす

け顔 いそべきよ

雪催ライブ完全燃焼か

竹内 幸子

静かなり誰も来ぬ日の蜜柑籠

袴塚よし子

バイパスを抜けし旧道風光る

綿引 英子

春場所の行事まあるく飛び廻り

鯉淵寿美恵

牡丹雪屋根を洗めてまだ降り

仲田まちゑ

海峡の燃ゆるが如し春夕焼

飯村 昭子

制帽の姿凛凛しく風光る

森 静江

雪降り世界遺産のモスク群

今瀬多代美

冬樺若き山師の離れわが

寺門 孝子

日向縁友と春着の話など

一杉 常子

救急車元日夜明けけたたまし

田所さた子

春の風ゆさぶられても竹は竹

瀬谷 博子

寒の入り九番目の曾孫呱呱の声

岩下 金司

火が風を風が火を呼ぶ野焼き

かな 田口 勝元

霜柱連日のごと高さ増し

富田 欽子

ふくらんだ人で混んでるトン

カツ屋 青木新三郎

振られ泣き花粉症よと鼻をかみ

富田 多蔵

糖分は当分やめて医者が言い

飯村 孝一

### 川柳

### 短歌

日帰りの家族慰安の紅葉狩り

日光見物息子らに従ふ

カレンジャーも残り一枚となり

て我が生きしこの一年に何を

得たらむ 渡辺千紗子

新しき「議員の顔」が紙面より

民を見詰める大霜の朝

あかあかとポインセチアの鉢

ありて華やく窓に雪降りしきる

孫曾孫に御用納めとなり集ふ

老の住家はうれし賑わひ

青柳 京子

霜の朝軒下に並む竜の鬚霜と

け初めて露玉光る

日溜りの土手に顔出すふきの

とう緑美し春日をあびて

誘われて足利フラワイルミネ

の幻想世界いやされる

電飾はファンタスタチックにまた

たきて四季の移ろい光で描く

逝きし歌友の面影偲びをりをり

の仕草も見する「新年の歌会」

如月の風にもめげず福寿草朝

の光に花芽咲き初む

川上千代子

立春の庭おおう狭霧は朝の香

を陽の昇るとき風に消えゆく

居乍らにして富士山麓の水飲

めるけふ立春の朝の幸せ

戻る度明るく成長する男孫つ

とめる事のむずかしき聞く

筑波嶺は青空に溶け広ごれる

田の畦なりに凍て雪白し

北帰行近づきたるか白鳥は青

空を切って仲間と飛びゆく

富田佐智子

## 文芸しるさと